

ARM D New version V5.7G2
インストール 手順



平成 23 年 6 月 6 日

株式会社二樹エレクトロニクス
青葉事務所
蜂須賀照憲

(有)杉村プランニング
杉村回転機械研究所

杉村章二郎

概要

New バージョン V5.7 のインストールには3つの作業があります。

I. ソフトの Download

RBTS Inc.社のホームページから必要ソフトを Download することがはじめの作業です。最近の IT 技術の普及によって、必要なソフトは個々のユーザー様には CD で配布されることはなく、ホームページから download していただくようになっています。

ソフトがすでに download されてお使いのコンピュータのいずれかの Directory に save されている場合は、下記の **II. Software のインストール**からの手順に従ってください。

II. Software の install

キー(dongle)をつけないで、まず software をインストール完了します。

キー用の driver もインストールしておきます。(これは自動的に行われます)

III. キーの書き換え

Software のインストールが完了してからキー (Dongle) の書き換えを行います。

これは software 製造元 (RBTS) と直接やり取りが必要です。

CD に入っている Sentinel を起動して、Locking Code を読み取って

BRTS に送り、License Code を入手する必要があります。

License Code を入手後、再度 Sentinel を起動して、License Code を打ち込み、キーに書き込むことですべての作業は終わります。

以下に詳細を説明します。お使いのシステムによって多少表現が異なる場合がありますので、その際はご容赦ください。手順についてご不明の場合は、二樹エレクトロニクス青葉事務所にお問い合わせください。

また、install manual の英文版は、BRTS.com の Downloads タブから

[Armd57-installation-and-key-update.pdf](#) を参照ください。

I. ARMD software download

1. ソフトウェアの download

www.rbts.comで RBTS, Inc の RBTS の home page から Software Downloads を開いて Any items below this row are for current members only (login to download) の注意書きのある list から Armd57G2 GenRel201105a.zip (177.2Mb) を選択します。

ユーザーAccount をもっていない方は登録してください。Account に Login します。

User name と Password が必要です。

Login してから Armd57G2 GenRel201105a.zip を選んで Download してください。

適当な directory でよいですが

必要なら ARMD ソフト関係の関連資料を入れる directory を決めて、そこに download するのが良いでしょう。

download に約 1 時間掛かります。

download 後の zip ファイルは開くためには unzip のための password が必要です。

Unzip に必要な password は二樹エレクトロニクス青葉事務所にお問い合わせください。

2. ARMD 新バージョン V5.7G2 の zip ファイルの展開

Download したファイル Armd57G2 GenRel201105a.zip と以下の File が入っています。

Dotnet、Key_Software、Proccsrs、Sentinel、Solvers、System
Armd32.ini.change、Armd57setup.exe、Unwise32.exe

が含まれています。

Armd57G2 GenRel201105a.zip を全て展開します。

展開するパスワードが要求されます。

I. Software のインストール

以下の手順で行います。

1. Download を完了させます。

2. Download したファイルは Armd57G2 GenRel201105a.zip と以下のファイルが含まれています。

- (1) DotNET
- (2) Key Software
- (3) Proccsrs
- (4) Sentinel
- (5) Solvers
- (6) System
- (7) armd32.ini.change
- (8) armd57setup.exe
- (9) unwise32.exe

の 9 つの folder が開きます。

3. このうちから Armd57setup.exe を DC して開きます。(*DC=Double Click の略とします。)

⇒installation start

⇒Previous version uninstall⇒NO

旧版は一応そのまま残します。

3-1 ARMD V5.7 Welcome

⇒next

3-2 *Select component*

ARMD module に必要な module に check を入れます。
(インストールする directory の空き容量を確認しておきましょう。)
Sentinel driver に check を入れます。
キー (Dongle) 用のドライバーもインストールします。

⇒next

3-3 *Registration information*

⇒next

The software has already been installed by the following Person.
If you are not licensed to use this software you may not install this soft ware
onto your computer.

「次の人物によってこのソフトウェアはすでにインストールされています。
あなたがこのソフトウェアを使用するライセンスが与えられていない場合は
このソフトウェアはあなたのコンピュータにはインストールできません。」
とライセンスがあることの確認が出てきます。

⇒next

3-4 *Select Destination Directory*

Please select the directory where the ARMD for Windows V5.7 files are to
be installed.

C : \Program Files\ARMDW57

Install する directory を聞いてきます。通常は C directory にインストールします
のでそのまま next へ進みます。

⇒next

3-5 *Backup Replaced Files ?*

Backup の要否を聞いてきますので、そのまま Yes にします。

⇒next

3-6 *Backup Directry*

C : \Program Files\ARMDW57\Backup

Backup の directory を聞いてきますのでよければそのまま次へ進みます

⇒next

3-7 *Ready to install*

以上でインストールの準備が完了したこととなります。

You are now ready to install the ARMD for Windows V5.7

Press the next button to begin the installation or the back button to reenter installation information.

「ARMD for Windows V5.7 を install する準備が出来ました。

開始するには次へのボタンを押してください。あるいはインストールのための情報を再度入力するには戻るボタンを押してください。」

⇒next

3-8 *Installing*

背景が RBTS のシンボル画面がでてインストールが%表示で行われます。約 10 分程度で終了します。そして次の画面が出てきます。

The sentinel drivers will not be installed.

Depending your security settings, you might see the message asking if you want to run the driver installer, click run.

「キー用の driver がインストールされていません。

コンピュータのセキュリティのセッティングで異なりますが、driver のインストーラーを走らせるかどうか尋ねるメッセージが表示されるかもしれません。そのときは RUN をクリックしてください。」

⇒OK

OK を押すと、Sentinel Driver のインストールが開始されます。

動き早くて画面は良く見えませんがそのまま続行します。

3-9 *Installation completed*

のメッセージでインストールが完了したことを表示します。

The ARMD for Windows V5.7 has been successfully installed.

Press the finish button to exit this installation.

⇒Finish

「ARMD ウィンドウズ V5.7 は成功裏にインストールされました。

Install を終了するには exit のボタンを押してください。」

と出ますので、Finish の表示をクリックして終了します。

3-10 Advanced Rotating Machinery Dynamics

の一般説明画面になります。

×close で終わりにします。

以上で I. の Software のインストールは終了しました。

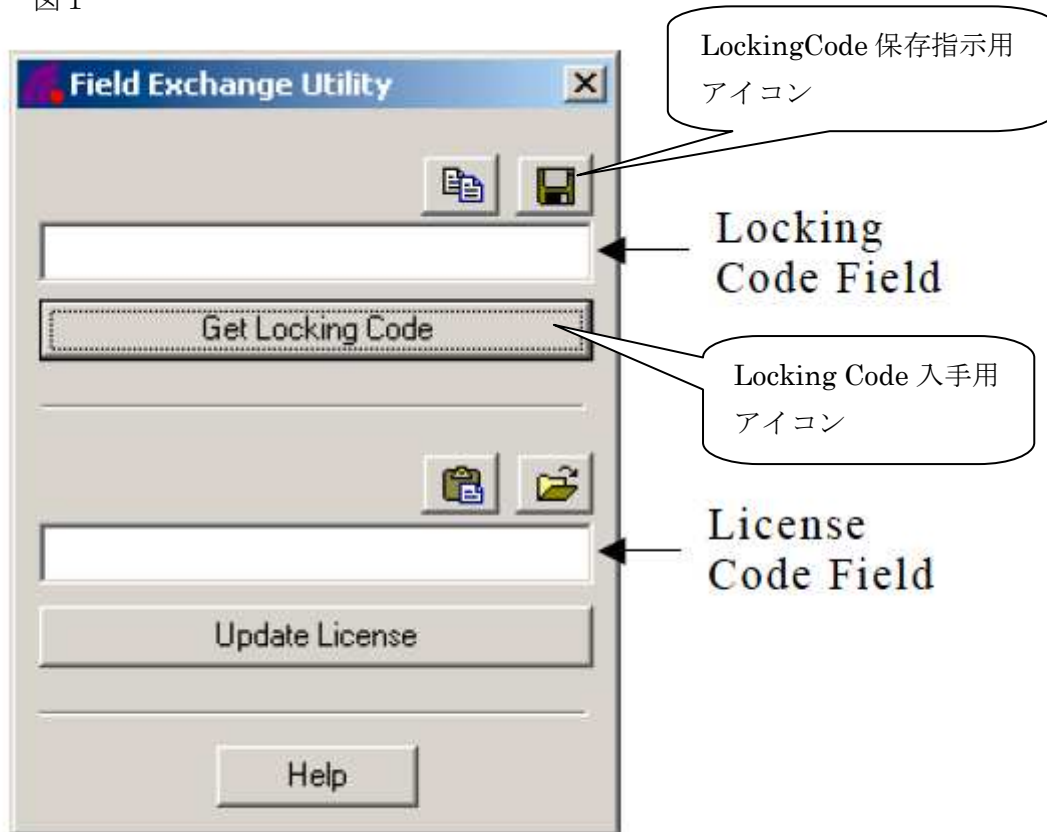
Ⅲ. キー (Dongle) の書き換え

次の手順に従います。

1. キーをコンピュータに装着します。
2. I. 項の 1. と同じ要領で CD-ROM を開いて、Key software のホルダーをクリックして開いて
 - ARMDkey Update V57R1 Std.exe
 - FieldExUtil.chm
 - USafe32.DLL
 - V57 Key Update Proc Rev0.pdf4つの file があります。
3. このなかから ARMDkey Update V57R1 Std.exe を DC して開きます。

この画面が現れます。

図 1



をクリックすると Locking Code Field にアルファベットを組み合わせた Code が現れます。

例えば

DODCKCVH BDH

といったものです。この場合は 21 桁でした。(一部略してあります)

これは、操作するたびに違ったものが出ます。特異なもので 2 つと同じものはありません。操作を間違えたり、ファイルを開きなおした場合は、最終のもののみを利用ください。

4. この Locking Code を RBTS に連絡して、License Code を入手します。

2 つの方法があつて

(1) 電話でそのまま RBTS に連絡して License Code をもらう方法。

PC の画面を見ながら口頭で伝えることが出来すぐに返事がもらえますので継続してキーの書き換え作業が行える便利さがあります。

日本のお客様の場合はこの方法は通常とられません。

(2) メールで RBTS に Locking Code を連絡する方法。

A.Code を読み取ってメールに打ち込んで連絡する方法

B.Code を file にコピーして添付 file を送る方法

がありますが、メールに打ち込む場合は桁数が多いので間違ふおそれがあり、できれば B.の添付 file にする方を選定ください。

その方法は、図 1 の中の Disc のアイコンをクリックして、保存画面になりますので適当な holder の中に “keyid.LOC” の名称で保存してください。

保存が完了したら、License Code の Update はそのまま空欄のまま、一旦中断して×close で画面を閉じて終了してください。

5. Locking Code の RBTS への送付

RBTS に上記で作成した添付 File で送付ください。

RBTS のメール address と文例は次の通りです。全て半角文字でお願いします。

info@rbts.com

Subject: Update Sentinel Key Code for V5.7G2

Dear RBTS

Our serial number is 2276700***.

(***は保守保証書に書かれています。)

Attached is the Locking Code of our Key.

Please send back new License Code.

等適当な文面で送信ください。なお、社名は必ずご記入ください。

例えば次のような返事が来るはずです。

Dear XXXXX

Attached you will find the license key file for upgrading your dongle. Please follow the instructions you have and it should work OK.

Let us know if you have any questions.

とって、添付 file で License Code が転送されてきます。

File : SPCkeyid.LIC.txt

などです。Txt ファイルなので開いてみる事が出来ます

JODGHGDLBJZFU FWBNCNHFHL

この場合は 34 桁でした。(一部略してあります)

6. License Code の Update

上記 3 までの項を繰り返して

図 1 の画面を開き、RBTS から入手した License Code を License Code Field に入力します。

ここで、Locking Code 欄は Get Locking Code のアイコンをクリックすると前回とはまったく違った Locking Code が出てきますが、それで実行します。

添付 file を開いて入力する方法と添付 file から読み取って打ち込む方法とがありますが、上記の例のように桁数が多いのでエラー防止のためには file からコピーする方法が良いでしょう。

License Code を入力後 Updater License のアイコンをクリックすれば、キーの書き換えは完了です。

以上で II のキーの書き換えが終了しました。

これで ARMD V5.7 はこれまでと同様に利用できます。

旧バージョンが残されている場合は同じキーで両方のソフトを作動させることが可能です。

以上